



スーパー グローバル ハイスクール

# 佐高 SGH通信 2020

No.2 (2020年4月30日発行)

## イタリアでのバレエ留学

4月30日、佐野高1年の**篠原楓乃**（しのはら そよの）さんが来校しました。篠原さんは、昨年、埼玉県で開かれたバレエの全国大会「WBC バレエコンクール」で優勝し、奨学金制度により、イタリア中央部のトスカーナ州立バレエ学校（**アテネオ・テラ・ダンザ**）に2019年8月下旬から留学し、プロのバレリーナを目指しています。

2020年1月25日(土)・26日(日)に、トリノのピネローロで行われた《**Weekend in Palcoscenico**》というコンクールに出場したそうです。

- \* バリエーション部門第1位（演目：ライモンダ第2幕の第2 Va）、
- \* パ・ド・ドゥ（男性と二人で踊る）部門第3位（演目：ダイアナとアクティオン）、と着実に力をつけているようです（下の写真参照）。



バレエ学校では、**イタリア語の授業**もあり、日常的な会話はなんとかできるようになったこと、**寄宿舎で生活**しており、食事は毎日、自分で材料を調達して作っていること（例えば、日本の「焼き魚」が食べなくなるそうですが、そういった魚自体が手に入らない）など、近況を報告してくれました。

現在は新型コロナの影響で学校が休校であるため、日本に帰国しています。これまで通っていたバレエスタジオで練習したり、イタリアからの遠隔レッスンにも参加したりしているそうです。

篠原さんは、「**今はバレエに専念し、将来は世界で活躍するバレリーナになるのが目標**」と、力強く語ってくれました。しかし、留学期間は3年間であるため、佐野高校で卒業することはできないことから、本校は退学し、広域通信制の高校で卒業資格をとることとし、本日、その手続きをされました。

たとえ、佐高生でなくなっても、佐野高校、同附属中で学んだ生徒であることには変わりありません。篠原さんには、佐野高校はこれからもプロのバレリーナになれるよう、応援し続けることと、イタリアでの活躍の様子をまた報告に来てくれるよう伝えました。

**篠原楓乃さんの今後の活躍を楽しみにしています。**



《Weekend in Palcoscenico》での活躍